

TOPICS ～in 海外～

発信日付	2019年7月30日
発信名	国際部
内容 照会先	TEL : 011-233-1198

ユジノサハリンスク駐在員事務所

電子ビザで気軽に極東ロシアへ！

極東ロシアが日本人の新しい旅行先として注目されています。今年のゴールデンウィークは10連休だったせいか、ユジノサハリンスクの街にも日本人観光客と思われる方々を多々見かけました。ところで、2017年8月から開始された「極東ロシア対象の電子簡易ビザ」はご存知ですか？電子簡易ビザ（通称：電子ビザ）とは、ロシア中央政府が国内の一部の地方や州を選定して、日本を含む18カ国を対象に発給する8日間限定の観光ビザのことです。

ロシアに入国するにはビザ（査証）が必要です。通常は事前に現地宿泊先から発行されるバウチャー（予約証明書）を手配し、それを持って大使館（領事館）に足を運び、パスポートを1週間預けてビザを申請するという面倒な手続きが必要でしたが、観光ビザに限り電子ビザでの取得が可能となり、手続きが大幅に省略されました。

航空券とホテルの手配を済ませておけば、入国の4日前までに在日ロシア連邦大使館のウェブサイト（パソコンまたはスマートフォン）でビザの申請をするだけで済み、費用もかかりません。（詳しくは、「在日ロシア連邦大使館」のウェブサイトでご確認ください。）



なお、当行駐在員事務所が置かれているユジノサハリンスク、ウラジオストクは電子ビザでの渡航が可能な街です。

新千歳空港からは直行便が就航しており、フライト時間も2時間以内、どこか日本の面影が残るユジノサハリンスク、西洋の街並みが広がる美しい港町ウラジオストクにお越しいただけます。電子ビザで気軽に極東ロシアへ！

館山 浩

北海道 ASEAN 事務所（シンガポール）

アンテナショップ「北海道どさんこプラザ」2号店オープン

6月27日（木）、海外3店舗目として、北海道どさんこプラザシンガポール2号店がオープンしました（シンガポール1号店は2015年11月、タイ・バンコク店は2018年11月に開設）。

2号店は、富裕層や欧米の駐在員が多く居住するリバーバレー地区の高級ショッピングモール「グレート・ワールド・シティ」地下2階にある明治屋（日系スーパー）に隣接する形で設置されています。グレート・ワールド・シティは、2021年には、現在工事中の地下鉄新駅と直結する予定であり、今後さらなる集客が見込める予定です。

取扱商品は、農水産加工品、菓子、麺類、乳製品など約360品目であり、既存シンガポール1号店と比べて約100品目取扱商品を増加させました。また、2号店横に、北海道 Food Plazaを併設し、ラーメンやお弁当、お惣菜や

スイーツなどの北海道の食品を提供する飲食スペースを設けており、イトイン形式で本物の北海道を味わうことが出来る場所として、注目を集めています。



北海道どさんこプラザ



北海道 Food Plaza

杉山 和正